

高円宮杯 JFAU-18サッカーリーグ 2026 愛媛県リーグ(Eリーグ)実施要項

1. 主 旨 (一社)愛媛県サッカー協会は、日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)の選手に対して、長期にわたり同等レベルに分けられたリーグ戦を通して、サッカーの技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第2種加盟チームのすべてが参加できる大会として本大会を実施する。
 2. 名 称 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ 2026 愛媛県リーグ(Eリーグ)
 3. 主 催 (一社)愛媛県サッカー協会
 4. 主 管 高円宮杯U-18サッカーリーグ 2026 愛媛県リーグ(Eリーグ)実行委員会
 5. 後 援 (公財)日本サッカー協会、(一社)四国サッカー協会、愛媛県教育委員会
 6. 期 間 【リーグ戦】 令和8年3月~令和8年12月
E1 3月~12月に実施する。
E2 4月~12月に実施する。
E3 4月~12月に実施する。
 7. 会 場 県内の公共・学校施設(芝・クレーのピッチを予定)
 8. 参加資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第2種登録したチームであること。
ただし、合同チームや地区トレセン活動でのチーム編成による参加は、実行委員会での審議により、決定する。
 - 2) (公財)日本サッカー協会への個人登録を完了している者。
 - 3) 第2種チームや他チームへの移籍については移籍完了が確認され次第、出場を認める。ただし、移籍をする場合は、移籍後のチーム関係者が必ず実行委員会に連絡し、承認を得ること。
 - 4) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」については、同一クラブ内の第3種年代の選手も出場を認める。
 - 5) 各チームでの外国人選手のエントリーは4名以内とし、そのうち2名までを出場させることができる。
 - 6) Eリーグに参加する全チームは、ユース審判員は必ず確保することを原則とする。
 - 7) U-18のカテゴリーで行う。
 9. リーグ構成
 - 1) E1リーグ…10チームでのリーグ戦(2回戦制)を行い、順位を決定する。同一チームがU-18プリンスリーグ四国やE1リーグに所属することはできない。
 - 2) E2リーグ…10チーム2ブロック制(1回戦制)を行い、全節終了後、各ブロックの同順位チームによる順位決定戦を行う。
※E2リーグより上級リーグに属するチームのセカンドチーム等の参加も認める。
 - 3) E3リーグ…各地区で行う。参加チーム数によって1ブロック制または2ブロック制を決定する。2ブロック制の場合は、順位決定戦を行う。昇格に関係しないオープン参加を認める。
 - 4) 高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ 2026 愛媛県リーグ(Eリーグ)からは、E1、E2、E3、E4の4部制となります。
- ※ E1リーグの優勝チームは、プリンスリーグ参入戦に出場する権利を有する。ただし、来季プリンスリーグに出場するチームのセカンドチーム等が優勝した場合や学校長の判断によりプリンスリーグに出場できない場合、やむを得ない理由で来季プリンスリーグに出場することができない場合は、実行委員会や第2種委員会等に対応する。その場合2位チームに権利を譲ることとする。2位以下も同様とする。

10. 大会規定

(1) 競技方法

- 1) リーグ戦を行う。
- 2) 順位決定方法は、勝点を勝ち3点・引分1点・負け0点とし、勝点の多い順とする。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
 - a) 全試合のゴールディファレンス（総得点－総失点）
 - b) 全試合の総得点
 - c) 当該チーム同士の対戦成績
 - d) a)～c)の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
- ~~3) 消化試合数が揃わなかった場合は、勝点平均（総勝点÷試合数）で決定する
場合がある。ただし、勝点平均が同一の場合は、次の各項の順序にて順位を決定する。
a) 当該チーム間の対戦成績（ア.勝点 イ.得失点差 ウ.総得点数）
b) 1試合あたりの得点数
c) 1試合あたりの失点数
d) a)～c)の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。~~
- 4) 試合時間は、E 1…90分（45－15－45）、E 2…80分（40－10－40）
E 3…70分（35－10－35）
- 5) 試合開始70分前に代表者ミーティングをする。出席者は、対戦チーム関係者、主審、運営チームとする。その際、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。また、メンバー表はキックオフ30分前に本部に2部提出する。選手証は、競技開始前に審判員が確認し、交代選手は、交代時に本部に持参し確認する。なお、対戦チーム代表者が主審を担当している等、70分前の時間にミーティングが実施できない場合においては、事前に運営担当者とは協議し、代表者ミーティングの時間を決定する。

(2) 競技規則

- 1) （公財）日本サッカー協会制定の「競技規則」による。
- 2) 試合毎の登録選手は20名以下とする。
- 3) ベンチ入りできる人数は、14名（役員5名、選手9名）を上限とする。
- 4) 選手交代は登録した9名以下の中からE 1リーグ6名、E 2リーグ7名、E 3リーグ8名を上限とする。また、交代回数を3回までとする（1回に複数人を交代することは可能である。キーパーの交代も3回に含まれる）。
※ハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれないものとする。
- 5) 脳振盪による交代について
 - a) 1試合において、各チームは最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる。
 - b) 「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
 - c) 交代で退いた競技者が、脳振盪による交代で再び競技者になることはできない。ただし、交代要員の数＝「通常の交代」の最大数の場合は、交代で退いた競技者でも交代可能となる。
 - d) 一方のチームが、「脳振盪による交代」を使用したならば、相手チームは、（脳振盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
- 6) 前節の上位リーグの試合時間の半分より長く出場している選手は、下位リーグでの出場はできない。ただし、プリンスリーグとE 1リーグに所属するチームに関しては、プリンスリーグのプロテクトレギュレーション（出場時間の多い選手からFP 5名、GP 1名の計6名プロテクト）に準ずる。
- 7) 試合中に主審から「退場」を命じられた選手は、本大会の次の試合に出場することができない。（自動停止処分）その懲罰については、（一社）愛媛県サッカー協会規律委員会において決定する。
- 8) 各試合を通じて主審より「警告」を累積で受けた選手は、次のEリーグに1試合出場することができない。累積数は以下の通りである。
 - 1チームの最大試合数が9試合以下の競技会 → 累積2回
 - 1チームの最大試合数が10試合以上19試合以下の競技会 → 累積3回

- 9) 試合開始時間に遅れた場合は、該当試合を没収試合とし、その試合を「0-3」として扱う。
- 10) 試合が中断し、その後、中止となった場合は、その試合時間が後半30分を経過していれば、試合成立とする。なお、後半30分を経過していない場合は、中止となった時点と同様のメンバーで別日に試合を行う。ただし、怪我ややむを得ない事情で出場不可な選手については、診断書や出場不可であることを証明する書類を試合当日に提出することで対応する。出場していた選手の場合は、控え選手から、控え選手の場合は、その試合に登録していなかった選手から補充することを認める。これは、交代枠に数えないこととする。
- 11) 落雷への対応は、(公財)日本サッカー協会の指針に基づき、現場責任者が選手の安全面に配慮し、試合の続行や中止を決定する。
- 12) テクニカルエリアは設けない。
- 13) 飲水タイムまたはクーリングブレイクを設けることができる。

- (3) 試合時刻
- 1) 会場使用可能時間・試合数・移動時間・該当チームのやむを得ない事情を考慮し、決定することとする。
 - 2) 夏期(7月~8月)においては、実施しない。

- (4) 試合日程
- 1) E1の日程は、プリンスリーグに準ずることとする。ただし、日曜日開催を基本とする。2月の代表者会議において年間の日程を決定することとする。代表者会議後の変更は、E1リーグに所属するすべてのチーム及び実行委員会の承諾を必要とする。
 - 2) E2、E3の日程は、各ブロックの調整係を中心に決定する。

※自チームの都合による日程変更は認めない。学校行事や開校日、全校生徒が参加する模試や補習、検定や資格取得、考査などによる変更は認めることとする。

11. 参加料	<u>E1 ￥50,000-</u> (税込/消費税率10% 消費税4,545円) <u>E2 ￥25,000-</u> (税込/消費税率10% 消費税2,272円) <u>E3 ￥15,000-</u> (税込/消費税率10% 消費税1,363円)
---------	---

12. ユニフォーム
- 1) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - 2) 正・副の2色については明確に異なる色とする。ただし、メーカー変更によるデザインの違いやモデルチェンジによるデザインの違いは、同色で明確に区別できるものであれば許可する。
 - 3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - 4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - 5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - 6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - 7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - 8) その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

13. 昇降格
- 1) 昇格
 - E2からE1 2チームの昇格を基本とする。
 - E3からE2 各地域リーグ1チームずつの計3チームの昇格を基本とする。
 - 2) 降格
 - E1からE2へ2チームの降格を基本とする。
 - E2からE3へ3チームの降格を基本とする。

*降格数については上位リーグとの兼ね合いにより、増減することもある。

*上記昇降格後、高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2027愛媛県リーグは、下記のように変更します。

2026E2リーグ上位10チームをE2リーグに、2026E2リーグ下位10チームをE3リーグとします。また、2026E3リーグをE4リーグとします。

ただし、E1～E3リーグにおいては、同一リーグに2チーム以上（セカンドチーム以下同士）所属することはできない。

14. その他

- 1) 各試合の登録選手は、写真が添付された電子登録証または、紙媒体に印刷された登録証を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めないこともある。
- 2) 競技中の疾病、傷害等については主催者側で応急処置をするほかは、責任は負わない。なお、各チームでの交通安全・傷害保険・物損保険に加入すること。
- 3) 大会規定の違反やその他不都合な行為のあった時、チーム事情により出場を辞退する場合は、実行委員会や（一社）愛媛県サッカー協会規律委員会、第2種委員会等で協議し、対応する。
- 4) 天候等のため試合ができなかった場合は、該当チームと実行委員会によりその後の対応をする。消化できなかった試合については原則1ヶ月以内に消化されるものとする。
- 5) プリンスリーグに出場しているチームがE1リーグに降格し、E1リーグにセカンドチーム等が出場している場合は、E2リーグに降格する。トップチームがE1リーグからE2リーグに降格する場合も同様のこととする。
- 6) E2・E3リーグにおいて、同一リーグに2つ以上のチームが出場している場合、年間を通して各チーム間の選手の入替は原則認められないこととする。つまり、E2A⇔E2BやE3A⇔E3Bの選手の入替は不可。ただし、E2、E3リーグ⇔E1リーグ、E3リーグ⇔E2リーグの選手移動は可能である。（その場合、10. 大会規定(2)競技規則6を遵守すること）
- 7) 高体連主催の公式戦やサッカー協会主催の公式戦において「退場」を命じられた選手はその公式試合での消化試合とする。その公式戦が終了している場合は次の公式戦にて消化する。また、イエローカードの累積による出場停止を命じられた選手は、その大会後のEリーグには影響しない。
- 8) 天然芝会場での副審はアップシューズを使用することとする。
- 9) E1リーグの主審は、3級以上とする。E2・E3リーグの主審は、審判資格を有するものとする。また、副審は、審判資格を有するものとする。
- 10) リーグ実施要項に記載されていない事項については、実行委員会や第2種委員会と協議し、決定する。

以上